

令和5年度 第4回 小浜警察署協議会 開催結果

1 日時
令和5年12月12日（火）午後2時00分から

2 場所
小浜警察署

3 出席者
協議会委員 7名
小浜警察署 署長以下9名

4 内容

(1) 開式の辞

(2) 会長挨拶

(3) 警察署長挨拶

(4) 議事

警察署協議会代表者会議の結果報告、特殊詐欺発生状況報告

(5) 質疑等

【委員】

以前から話をしている、信号機が設置されていない市内交差点での状況であるが、毎月交通事故が発生しており、このままでは大きな事故が危惧されることから、事故防止対策をお願いしたい。

【警察】

当該交差点の事故抑止については、来年度、道路の直線化工事を着工する予定であり、これに伴い支柱を歩道上の境界線付近に設置するよう依頼している。

また、道路整備後、止まれの強調表示等についても考えている。

信号機設置については、信号見落とし事故が発生した場合、大きな事故になるという一面もあるため、慎重に検討させていただく。

事故抑止対策としては、継続した交通取締り、広報啓発活動を実施していく。

【委員】

横断歩道における一時停止率が全国ワースト3位と聞いているが、運転免許保有者の意識改革をする必要があると思料される。その運転手の意識改革方策はあるか。

【警察】

横断歩道検挙件数ワースト3に対する方策については、管内の信号のない横断歩道3カ所を重点取締場所に設定した。

また、これに伴い、広報啓発活動を実施してドライバーへ周知するとともに取締りを強化する方針である。



【委員】

自転車運転時のヘルメット着用を推進させるには、中、高学生への指導が必要と考えられるので推進していただきたい。

【警察】

ヘルメットの関係については、中、高校生といった若者を中心にヘルメット着用効果を訴えるほか、おしゃれヘルメットといったものを広報して着用を図っていく。

【委員】

子供たちに対し、スマホの使用方法や危険サイトからの保護等どのような対策をしているのか。

【警察】

詐欺の対策については、巡回連絡等で高齢者に対する広報啓発活動を実施しているほか、高齢者が電子マネーカードを購入する際の声かけや警察への通報等、コンビニ店の管理者に対して防犯指導を実施している。

子供に対しては、非行防止教室において、SNSの使用方法やインターネット活用方法、フィルタリング等を指導している。

【警察】

また、管内では有線放送を活用し、特殊詐欺の手口の紹介や犯罪抑止に関する広報を実施している。

【委員】

ヘルメット着用は、学校からの指導か。それとも、個々が購入してかぶるものか。

【警察】

指導に関しては、学校でも着用を促しており、安全教室等で着用義務の教育をしている。

基本的には、ヘルメットは個人購入である。

【委員】

ヘルメット購入に際して補助が出ていると聞いているが、小浜署管内ではどうか。

【警察】

補助金を出している自治体はあるが、当署管内の自治体にはない。

【委員】

道路上で見かける青い矢印について教示願いたい。

【警察】

道路管理者が、自転車の走行部分を示しているもの。

敦賀から小浜の海岸道路を若狭サイクルとして今後整備していくが、原則左側通行を分かりやすくするためピクトグラフで示すという形になる。

これから、自転車使用者、ツーリングが増加するため広報していく予定である。

【委員】

10月頃に発生し話題になったスポーツくじの特殊詐欺であるが、手口を教えていただきたい。スポーツの限定はあるのか。

【警察】

現実には存在しないスポーツくじで、儲かるという言葉信じさせ投資させるという手口である。スポーツの限定もない。

被害者は、スポーツくじに対する知識が全くなく、儲かるという言葉に何の疑いも持たず騙されている。

【警察】

特殊詐欺の一つの手口を紹介する。

N T T等の会社から、未納料金を告げられ振り込めば何%か戻ると偽って振り込ませる手口がある。以前の詐欺電話は、次の電話までに時間がかかったり、電話を切って考える時間があって相談できたが、今は、電話を切らずに銀行A T M、コンビニに誘導する。

電話で現金を請求されたら詐欺だということを家族や知り合いの方に広報していただきたい。

【警察】

高齢者の方に対し、無償の録音機能付きの電話を勧めている。

【委員】

横断歩道における街灯等の球切れについては、どこに連絡すればよいのか。

【警察】

自発光式の横断歩道の標識に関しては、警察が対応している。

街灯については、道路管理者又は自治体になる。

【委員】

国道において追い越しレーンの変更があったが、基準を教えてください。

【警察】

追い越しの黄色実線については、警察が検討しており、過去の事故発生状況等を踏まえて見直しを行っている。

【委員】

横断歩道で歩行者が立っており、横断するのを遠慮し先に行くよう言われた場合、どうしたらよいか。

【警察】

横断者、歩行者がいれば基本的に停止する。先に行くよう意思表示があれば、通過してもよい。

【委員】

ヘルメットの購入に際し、各種団体企業に募り集まったお金で補助することはできないか。また、警察署協議会や交通安全協会とのタイアップはどうか。

【警察】

交通安全協会が助成金を出すことはしていないが、別の管内において、高校生にヘルメットを渡すといったことはやっている。

また、教育委員会に対し、入学時に自分が被りたいヘルメットを被ってもらうといった施策の働き掛けも必要と感じている。

(6) 運転技能自動評価システム体験

協議会員の中から1名を選出し、自家用車を運転して運転技能自動評価システムを体験した。

帰署後、協議会員全員でパソコンに映し出された総合評価の説明を受けた。

